

海賊版製品についての報告

BBSが海賊版製品の訴追で勝利。

<概要>

- BBSのブランドが持つ価値は世界的に認識されています。
- BBSは30の海賊版販売業者と闘争中です。
- 市場価値を保護するため、BBSは巨額の投資を行っています。
- BBSは2018年から認証ホログラムシールを導入予定です。



ドイツの高級アルミホイール製造業者であるBBSは、Vannetukku社との法廷闘争に勝利した。

Vannetukku社はフィンランド最大のタイヤホイール販売ウェブサイトの一つで、「885」というブランドを通じて意図的にBBSホイールと類似した製品を販売していた。また、885は「ル・マン」や「クラシックRS」といった名前で製品をラインナップしており、これらはBBSのホイールデザインを模倣しているだけでなく、モータースポーツを起源とした製品に見せかけて販売していた。

2017年1月27日、フィンランドの裁判所は、「Vannetukku社が使用している885ロゴは消費者を混乱させるものであり、国際的に登録されているBBSの商標 (FI-Marke No 122033) を侵害するものである。それに気づきつつも、BBS社の登録商標に類似したロゴを使用してきた事は少なからず過失責任があると言える。」

とした判決を下した。

また、今後の885商標使用を禁じた上で、BBS社に対する賠償金を支払う事をVannetukku社へ命じた。

フィンランドの裁判所での闘争は最終判決を迎えたが、諸外国では未だ進行中の訴訟が数多くある。

海賊版製品との戦い

これは国境を越え、ドイツの「BBS GmbH」と日本の「BBSジャパン」が二人三脚で実施してきた、海賊版製品根絶運動の一つに過ぎません。

BBS GmbHの副社長であり、アフターマーケットを担当するErwin Eigel氏は、「私たちは、BBSブランドを名乗って利益を得ている海賊版販売業者を野放しにはしないと、説明しています。」

海賊版製品の流通を防ぐために私たちはホログラムシールを2018年以降の全製品に導入することを決めました。

これまでに世界中で数十もの深刻な著作権侵害事案を発見し提訴してきましたが、それらの最終的な判決が下されるまでには数年を要します。しかし、BBSはブランドを守るために戦い続けていくことを誓います。